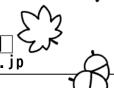
令和3年度 周南たちばな学園 袋井市立今井小学校 学校だより



【学校教育目標:人を思いやり、共に高め合う子】 HPアドレス:https://imai-e.fukuroi.ed.jp



11月朝会 校長の話(児童に向けて)

11 月の生活のめあては、「互いのいいところを見付けて、伝え合います」ですが、聞き覚えがありませんか?今年は、各クラスの生活のめあての取組を昇降口に掲示していますが、1学期に同じようなめあてが掲示してあったことを覚えていますか?1学期6月の生活のめあては、「互いのいいところを見付け合います」でした。似ていますが、違うことに気付きますね。そう、「伝え合う」が加わり、レベルアップしています。

運動会の時は、友達の頑張りを見付けて玉入れのカードに書いて伝えましたね。今井っ子、一人一人のいいところは、学校生活のいろいろな場面に隠れています。集団登校で、縦割り活動で、委員会活動で、クラスの友達だけでなく、上級生・下級生のいいところにたくさん気付くはずです。各クラスでやっている「いいところ見付け」を、学校全体に広げ、「認め合い玉入れ」のように見付けたいいところを伝え合う工夫をしましょう。

「いいところを伝え合う」には、例えば、「A さんは、いつもトイレのスリッパを整頓しています。」と認める、「進んでできて、すごいね。」と褒める、「いつもきちんと整頓してくれて、助かるよ。」と労う、「みんなが気持ちよく生活できるようにしてくれて、ありがとう。」と感謝する、など、いろいろな表現があります。どれもいい表現ですが、「ありがとう」の感謝の言葉は、言われた人が自分の良さを実感し嬉しくなる、優れた言葉です。「『ありがとう』が聞こえるところに、今井っ子のいいところあり」。素直な気持ちで、そして、自分の言葉で、相手のいいところを伝えていきましょう。

【12月 生活のめあて】 「思いやいをもって 生活します」

思いやりがあり、丁寧な言葉遣いになるよう取り組んでいきます。特に「友達に『さん』をつけて呼ぶ、『ごめんなさい』と素直に言う」ことに力を入れていきます。

【修学旅行】

6年生が11月1日、2日と三重県に修学旅行に行ってきました。1日目は、伊勢神宮内宮、おかげ横丁とミキモト真珠島の見学をしました。夕食後には、鳥羽水族館の飼育員さんに、水族館での仕事について話を聞きました。2日目は、志摩スペイン村で楽しんだ後、1日目に聞いた話をもとに、鳥羽水族館にいきました。2日間の活動で集団行動のルールや公衆道徳を学ぶとともに、静岡県と三重県を比べ、それぞれの良さを感じることが出来ました。学んだことを今後の学校生活に生かし、最高学年としての自覚を育てていきたいと思います。





